

武蔵国分寺跡資料館だより

Musasi Kokubunji Temple Remains Museum Newsletter

編集・発行・印刷

武蔵国分寺跡資料館
Musasi Kokubunji Temple Remains Museum

[住所] 〒185-0023 東京都国分寺市西元町1-13-10
[電話] 042-323-4103 [FAX] 042-300-0091
[E-mail] museum@city.kokubunji.tokyo.jp
[HPアドレス] http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shisetsu/1733/009819.html

2011.4
第6号



おたかの道湧水園の一部を整備

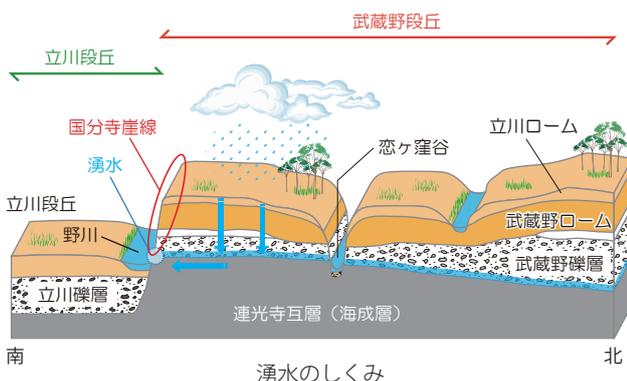
武蔵国分寺跡資料館のある「おたかの道湧水園」内の一部を整備して、湧水源を見ることができるようになりました。

国分寺市の地形と湧水

国分寺市から世田谷区まで続く国分寺崖線は、今から7万～3万年前にかけて多摩川が武蔵野台地を浸食することにより作られた河岸段丘の連なりで、通称「ハケ」とも呼ばれています。西元町付近は、国分寺崖線を境に、北の高台（武蔵野面、標高77m）と、南の低地（立川面、同65m）に分かれています。

関東ローム層の下には砂利の混ざっている武蔵野礫層があり、台地に降った水が地下水として流れていますが、国分寺崖線の下では、この礫層が地表にあらわれている場所があり、ここから水が湧き出しています。

真姿の池湧水群を含めた武蔵国分寺跡資料館の付近の湧水は野川の最源流となっています。



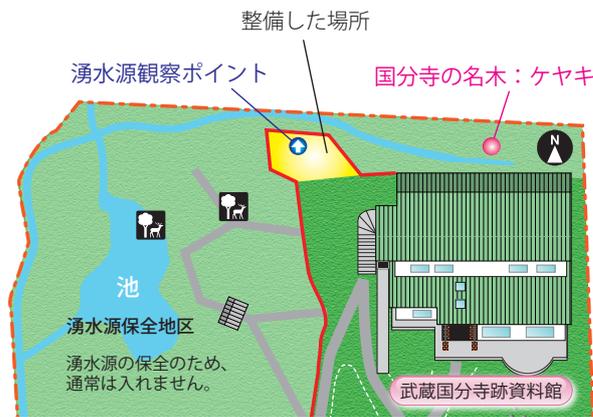
湧水のしくみ



武蔵国分寺跡資料館周辺の湧水源

湧水源観察ポイント

開園からこれまで、湧水源付近や園内にある池の周りは、湧水源保全地区として立ち入りできませんでしたが、地域の原風景である豊かな自然の残る場所を少しでも身近に感じていただけるように、湧水源を観察できる場所を整備しました。この場所からは、自然のままの湧水源を約9m手前から観察できるほか、資料館の北側にある市の名木ケヤキ（幹周り：376cm）も見ることができます。



湧水源観察ポイントからの眺め

市立歴史公園 史跡東山道武蔵路跡の開園

国分寺市教育委員会では、平成 22 年 3 月に「旧第四小学校跡地に所在する古代東山道遺構の保存・活用整備計画」を定め、土地利用事業者のご協力をうけながら、歴史公園の整備工事を進めてきました。

このほど整備が終了し、平成 23 年 4 月 1 日に国分寺市の歴史を伝える場、市立歴史公園「史跡東山道武蔵路跡（武蔵国分寺跡北方地区）」が新たに誕生しました。

この旧第四小学校跡地（西元町二丁目）は、国分寺市泉町（西国分寺地区）で検出された東山道武蔵路の南側の延長線上約 100m の位置にあたります。

平成 18 年度の発掘調査では、3 期にわたる道路の変遷状況が確認され、また、道路に関する祭祀が行われたと考えられる遺構や、道路側溝と重なり合う古代の住居跡も検出されています。

公園では、このような発掘調査の成果を案内看板や路面表記などで紹介しています。



市立歴史公園 史跡東山道武蔵路跡全景（北東から）
東山道武蔵路の3期にわたる側溝の変遷を路面表記しています

歴史公園へのアクセス



EVENTS

ガイドボランティアによる現地説明



ガイドボランティアが史跡武蔵国分寺跡周辺で現地説明します。

【日 時】5月5日(木・祝)各20分程度
 ①11:00 ②11:30 ③12:00 ④13:30
 ⑤14:00 ⑥14:30

文化財愛護ボランティア養成講座



多くの方々に文化財を理解し親しんでいただく手助けをしてくださるボランティアを募集します。

【活動内容】

ボランティア養成講座を受講し、国分寺市教育委員会の認定を受けたかた

○史跡発掘ボランティア

史跡武蔵国分寺跡などの発掘調査に関わります

○史跡ガイドボランティア

史跡武蔵国分寺跡周辺で文化財を案内解説します

【養成講座】

①5月24日(火)②5月26日(木)③5月31日(火)
 ④6月2日(木)⑤⑥6月7日(火)⑦6月11日(土)
 ⑧⑨6月14日(火)⑩6月17日(金)

国分寺市歴史文化プロジェクト



国分寺市教育委員会は市内にある国指定史跡武蔵国分寺跡をはじめとする文化財の保存と活用を市民の皆さんの参加と協働により推進し、文化財の市民サポーターを育成する取り組みを引き続き行います。どなたでも、熱意と関心のある方の参加をお待ちしています。

【テーマ】

- ①長屋門・土蔵の活用を考えよう
- ②史跡武蔵国分寺跡の活用を考えよう
- ③おたかの道湧水園内の自然環境を考えよう

【主な解説場所】

武蔵国分僧寺金堂跡・武蔵国分僧寺七重塔跡・万葉植物園(国分寺境内)など

【参加費】無料

【問合せ先】ふるさと文化財課 042-300-0073

※詳細は国分寺市報・市ホームページでお知らせします。

【募集人数】史跡発掘ボランティア5名

史跡ガイドボランティア20名

【申込期間】4月18日(月)から28日(木)まで

【費用】無料

【申込方法】受講申込書・応募の動機(800字程度)を下記の方法で提出

〈直接〉ふるさと文化財課窓口(武蔵国分寺跡資料館2階)

〈郵送〉〒185-0023

国分寺市西元町1-13-10 ふるさと文化財課

〈FAX〉042-300-0091

〈E-mail〉bunkazai@city.kokubunji.tokyo.jp

【会場】武蔵国分寺跡資料館ほか

【問合せ先】ふるさと文化財課 042-300-0073

※詳細は国分寺市報・市ホームページでお知らせします。

【日 時】各15:00~17:00

①5月28日(土)、②7月23日(土)、9月10日(土)
 ③10月22日(土)、12月17日(土)

【会場】武蔵国分寺跡資料館(講座室)ほか

(※特別展などの講座室使用期間を除く)

【定員】30名

【申込】5月16日(日)から直接または電話で

【参加費】無料

【問合せ先】ふるさと文化財課 042-300-0073

※詳細は国分寺市報5月15日号・市ホームページでお知らせします。

NEWS

万葉花まつり中止のお知らせ

4月10日に予定されていた万葉花まつりはこの度の大震災を考慮して中止となりました。予定していたボランティアガイドのイベントも中止いたします。

無料公開日のお知らせ

2011年5月3日・4日・5日は、おたかの道湧水園の無料公開日です。新緑の季節のおたかの道湧水園を楽しんでください。

【開園時間】9:00~17:00
 (入園は4:45まで)



来館者数

2009年10月18日~2011年3月末日

来館者数累計 23,781名

多くのご来館ありがとうございました

月	来館者数	開館日数
1	709	24
2	621	24
3	717	27
計	2047	75

○来館者数は、おたかの道湧水園の入園者数
 ○来館者数()内は無料公開日の入園者数
 ○開館日数()内は無料公開日の日数

【平成22年度の学校見学】〔学年〕、〔人数〕、中=中学生、高=高校生、大=大学生

<市内>第一小学校〔5〕(76)、第二小学校〔3〕(112)、第三小学校〔3〕(123)、第四小学校〔3〕(143)、第五小学校〔3〕(92)、第六小学校〔6〕(118)、第七小学校〔3〕(57)、第八小学校〔6〕(39)、第九小学校〔3〕(75)、同〔6〕(55)、第十小学校〔6〕(78)
 <市外>久留米特別支援学校 府中分教室(13)、桐朋中学校(中267)、早稲田大学附属早稲田実業学校(中234)工学院大学付属中学・高等学校(中7)(高2)、東京学芸大学 文化財科学科(大20)、東京学芸大学 地理学研究室(大16)、東京学芸大学(大26)、早稲田大学教育学部(大24)、白梅学園大学・白梅学園短期大学(大10)



北階段と雨落石敷

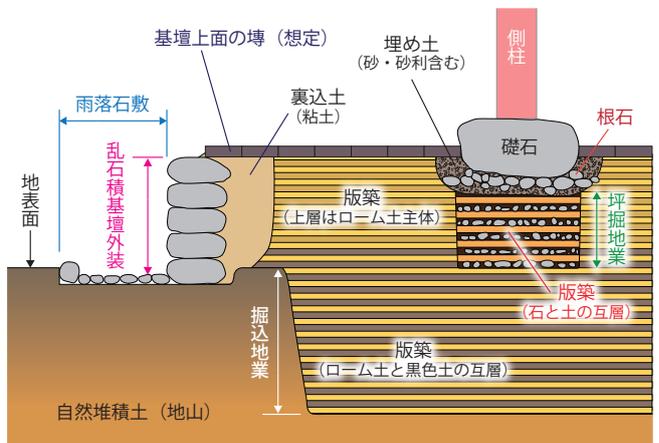
北階段は、幅約 4.2m、階段の出は約 1.2mであることがわかりました。また、階段の外側にも部分的に礫が敷かれている状況から、雨落石敷がめぐっている可能性もあります。雨落石敷は幅 90 cmで 10～20 cmの河原石を使用し、縁に置かれた石は比較的大きなものが設置されています。

また、礎石の据付状況を確認したところ、礎石の下は、基壇の版築とは別に方形の坪掘地業が施され、より強固な地盤がつけられていました。内部は石敷きと土の層が交互に重なっています。そして、礎石の据付は円形の掘方に河原石を根石として設置し、砂・小砂利を多く含む土で埋められています。

(僧寺金堂跡 発掘調査現場見学会資料より)
平成 23 年 3 月 5 日実施



基壇の版築と坪掘地業の底部



金堂基壇・掘込地業の構造模式図

武蔵国分寺跡資料館ご利用案内



交通のご案内

【電車】JR国分寺駅下車／徒歩約20分 JR西国分寺駅下車／徒歩約15分

【バス】国分寺市循環バス「ぶんバス」日吉町ルート「泉町一丁目」下車／徒歩約8分
国分寺駅南口より「京王バス」系統番号(寺83)・(寺85)乗車「泉町一丁目」下車／徒歩約8分

■ 開館時間

午前9時～午後5時 (入館は午後4時45分まで)

■ 休館日

毎週月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)
年末年始(12月29日から1月3日まで)
臨時休館することがあります。

■ 入園料

資料館に入館するには「おたかの道湧水園」への入園料が必要になります。(入園券は史跡の駅で販売)
一般……………100円(年間パスポート1000円)
中学生以下……………無料

【入園料の減免規則があります】

- 学校の教育活動で生徒(中学生を除く)、学生及び引率の教職員が入園するとき(事前(7日前まで)に減免申請書の提出が必要です。)
- 身体障害者及びその介護者が入園するとき(発券窓口の史跡の駅で身体障害者手帳等の提示が必要です。)
- その他教育長が特別の理由があると認めるとき(事前(7日前まで)に減免申請書の提出が必要です。)

※減免申請書は、国分寺市のホームページからダウンロードできます。



モバイルホームページQRコード